

評価指標及び目標値一覧

福知山市動物園

1 経営評価指標

(1) 収益性・成長性の視点 売上高成長率

項目の解説	・恒常的になっている赤字体質を改善するため、毎年の売上高の伸び率を評価する。
評価指標の算定	・当該年利用料金／前年度利用料金×100%
目標値設定の考え方	・利用者ニーズの把握により効果的なサービスの提供を心掛けることで、着実に利用者の増加につなげ、積極的に自主事業を展開することにより売上拡大を目指す設定とする。
目標値	・前年比 100%超
事業計画書への記載箇所	・様式3-2②

2 役割遂行指標

(1) 市民の視点 各種サービスの満足度

項目の解説	・市民・利用者の満足度の向上に向けたサービスに対する評価
評価指標及び目標値の設定の考え方	・有料施設利用者にアンケート（5段階評価）を実施し、施設運営の問題点を把握・改善していくことで「満足度」の向上を図る。
目標値	・「満足度」5段階中3以上60%
事業計画書への記載箇所	・様式3-3（ウ）

(2) 財務の視点 自主事業の実施

項目の解説	・利用者増を図る指定管理者の自主的かつ積極的な活動に対する評価
評価指標及び目標値の設定の考え方	魅力ある自主事業を企画することにより、入場者数の増加を図る。
目標値	広報宣伝活動の実施回数 4件/年以上（四半期毎） 1～2年目：4件/年以上（四半期毎） 3～5年目：8件/年以上（四半期毎）
事業計画書への記載箇所	・様式3-1①（イ）

(3) 業務の視点 他施設との連携

項目の解説	・全体の底上げにつながる指定管理者の取り組みに対する評価。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・他イベントとのコラボを企画し、利用者増加を図る。
指標及び目標値	・年 1 回以上の共催イベントを実施。
事業計画書への記載箇所	・様式 3-6 (コ)

(4) 人材の視点 人材の育成

項目の解説	・利用者からの個別相談や支援に対応できる人材育成を実施しているか評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	動物園は教養施設として知識の向上を目的として設置されていることから、動物の専門知識を持ち合わせた職員配置はもとより、常に新しい知識の習得をめざしているか判断していく。
目標値	・業務研修（外部講師若しくは派遣研修）実施回数 年間 2 回以上
事業計画書への記載箇所	・様式 3-5 (キ)

(5) 地域の視点 団体利用数

項目の解説	・施設の運営については、市外からの利用者拡大だけでなく、施設の継続のためには市民の利用拡大が必要であるため評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・HP や情報誌、広報等の様々な情報媒体を活用し、広範囲に施設の認知度を高め、また、魅力あるイベントの実施により、市民団体の利用を促進する。
評価指標及び目標値	・市民の団体利用を促進させる取組 2 回以上
事業計画書への記載箇所	・様式 3-3 (ウ)